

新発想の音響理論が生んだ革新的ユニット
空間を演出するサウンドシステム

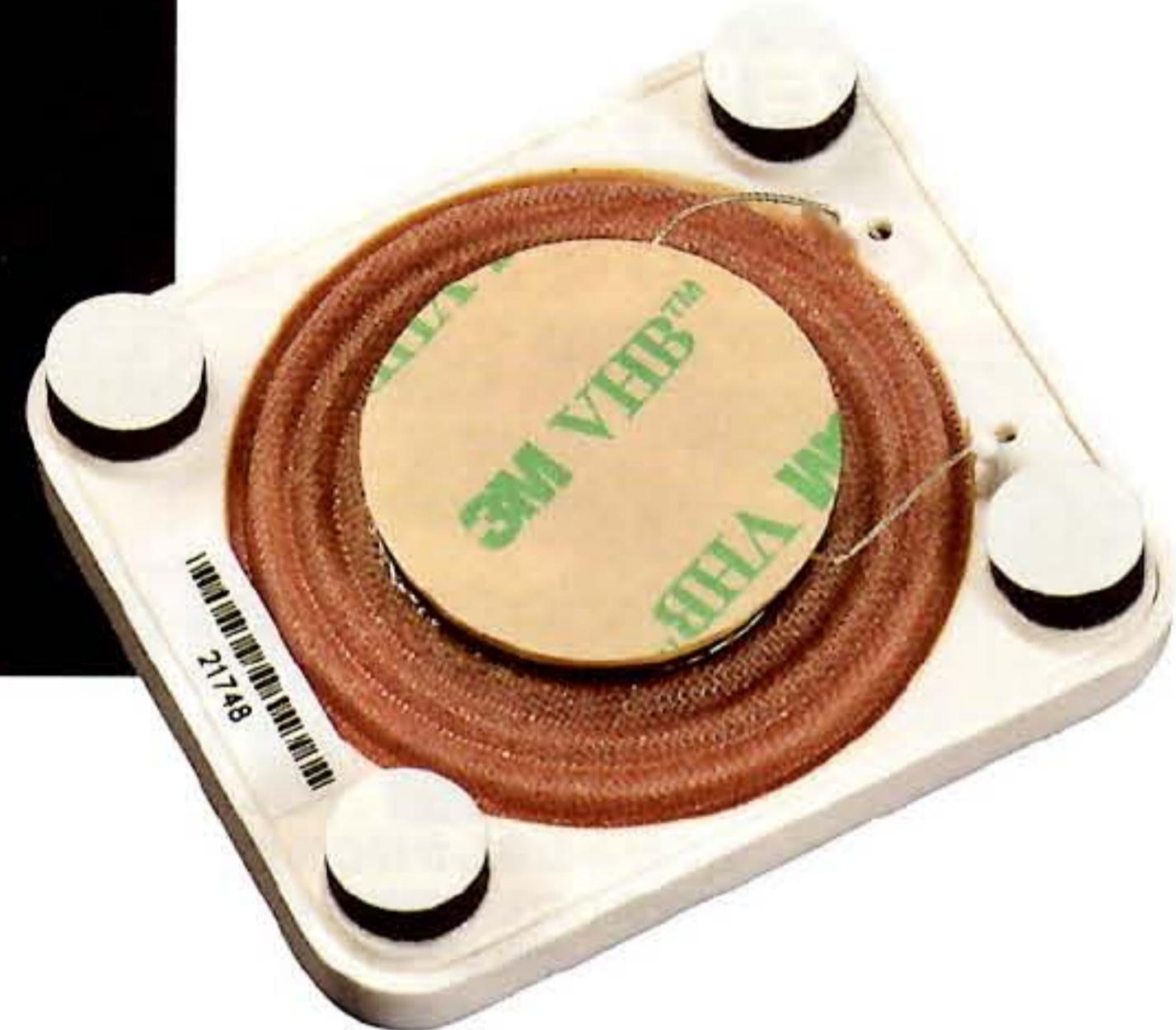


PRICE
2チャンネルセット ¥125,000+税
4チャンネルセット ¥225,000+税

スピーカーやアンプを交換しなくても、格段に音質が向上すると話題を集めている「レイヤードサウンド」。お世辞にも高音質とはいえないBMW車のオーディオシステムに追加したら、どんな効果が得られるのだろうか？ いまよりもっと音質を向上させたい方も、ぜひご一読を！

問レイヤードサウンド TEL.050-3825-3765
www.layeredsound.co.jp
写真●佐藤正巳 文●井口豪

↓脅威の音質向上を実現するレイヤードサウンドのサウンドドライバ。取り付けは内装材やAピラーの内側に貼付けるだけなので、設置面の裏側に両面テープが貼られている



↑レイヤードサウンドは2チャンネルセットと4チャンネルセットの2種類をラインアップ。セットには、アンプ、スイッチ、2基または4基のサウンドドライバが含まれている



←今回視聴したアクセスエボリューションのM4。レイヤードサウンドの4チャンネルセットが取り付けられている



足元などの望ましくないスペースに取り付けられているし、そこから流れてくる音はC波がメインだ。車内では、決して十分とはいえない音がさまざまなパーツや乗員に当たり、複雑に反響し合っている。

そんなカーオーディオのデメリットを克服してくれるのがレイヤードサウンドだ。スピーカーが得意とするC波にサウンドドライバでD波を適切に加え、失われていた音を復元しながら自然で理想的な音場感と臨場感を演出する。しかも乗員の耳に届くまで干渉物がないAピラーや天井に設置するため、余計に反響することも少ない。レイヤードサウンドをプラスすれば音質が向上するだけでなく、聴こえなかった音を感じ取ることができるようになるのだ。

実は、そこまではっきり違いが分

かるのには理由がある。レイヤードサウンドのオン/オフはスイッチで操作できるので、いつでも効果を確かめるのだ。筆者も実車でオン/オフを繰り返してみたいところ、ギターの弦が一本増えたように感じたり、ドラムのタイコが一つ加わったように思えたり……。失われていた音が聴こえるようになることを実感した。そんなイヤコト尽くめのレイヤードサウンドだが、取り付けの際には注意が必要だ。取り付け方を間違えると効果が得られないだけでなく、不快な音になることも考えられるからだ。ちなみにBMW車の場合、今回取材協力をいただいたアクセスエボリューションと左記の店がオススメ。レイヤードサウンドの取り付けは、必ずノウハウを熟知した専門ショップにお願いしよう。



↑任意のスペースに取り付けることができる切り替えスイッチ。大きさは指の先端ほど。デモカーは目立たない運転席の足元に取り付けられている



↑4チャンネルセットはAピラーと天井の内装材の内側にドライバを取り付ける。M4のようなクーペでも4チャンネルセットの取り付けは可能だ



↑ドライバが取り付けられているAピラー。内側に貼付けられているので、見た目は純正のまま変わらない

違いは歴然！ オンにすれば失われていた音が聴こえる！

正直に告白します。こんなにも変わると思いませんでした！

男性ボーカルの声は自然に響いてるし、女性の歌声はクリアに聞こえる。弦楽器が奏でられるとピラーや天井が弦になった感覚になるし、管楽器の音は直接的に耳に届いてくる。その秘訣は、まったく新しいカーオーディオシステム「レイヤードサウンド」にある。

レイヤードサウンドは、カーオーディオの弱点を補うプラスαのシステムだ。純正のオーディオシステムに追加しただけでも驚くほどの効果が得られるし、高品質なスピーカーやヘッドユニットがインストールされていけばさらに上質なサウンドが楽しめる。取り付けるのは内装材やAピラーの内側だから、インテリアの質感が損なわれる心配もない。

そのメカニズムを解説するためには音が聞こえる状態を説明しておく必要があるの、続いては、なぜカーオーディオでは音質が悪くなるのかにテーマを移させていただきます。

人間は音楽を聴いているとき、C波とD波が組み合わされた音を聴き取り、音源や空間などを認識している。C波は主旋律のようなダイレクトな音で、D波は楽器のボディが共鳴するような微妙な反響音。そのC波とD波の調和がとれていないときに、音質が悪いと感じるというわけだ。車内には、そうした音質が悪いと感じる条件がぎっしり詰まっている。スピーカーはフロントシートの

LAYERED SOUND INSTALL PRO SHOP

 <p>エイタック TEL.045-595-1730 www.a-tack.net</p>	 <p>スタディ神戸 TEL.078-843-7800 www.studie.jp</p>
 <p>ドリルト TEL.0586-76-9599 www.dort.jp</p>	 <p>オフィスアズ TEL.0749-42-7568 www.office-az.com</p>